



顆粒球採取

—
アフレーシス治療の向上と
患者ケアのレベルアップを目指して

TERUMOBCT®
Unlocking the Potential of Blood

Spectra Optia® Apheresis system
スペクトラ オプティア
遠心型血液成分分離装置

最適な採取を実現するための選択肢と柔軟性

スペクトラ オプティアでは採取プリファレンス、パッキングファクターおよび採取ポンプ流量をコントロールできるため、それぞれの顆粒球（PMN）採取手順の最適化に必要な柔軟性が得られます。

手順とシステムのハイライト

手順の柔軟性	多様な装置との連動や、異なるスキルレベルのオペレータに対応可能な多目的ソフトウェア
一貫性のある結果	自動インターフェイス管理システム（AIM）は、安定したインターフェイスにより一貫した結果が得られるよう設計されている
信頼性のある性能	AIMシステムを用いて、採取する深さを赤血球層内でコントロール
採取効率	採取ポンプ流量を自動的に調整し、採血ポンプ流量の範囲全体で効率を維持
特定量の製剤を採取	最大量を超えることなく、採取する製剤量を選択できる
手順の自動化	患者のために費やせる時間が増える
直感的なグラフィカルユーザーインターフェイス	タッチスクリーン式の指示と簡単なデータ入力により手順管理を効率化
自動回復機能	流量が遮断されても目標とする採取プリファレンスが維持される 電源障害が発生した箇所から回復する



機能

期待できる性能

AIM システムがインターフェイスを連続的にモニター、解析、調整し、効率的な PMN 採取を実現します。

- 採取ポートおよびインターフェイス位置を、最大 25 回/秒、解像度約 10 ミクロンでモニター
- 光学的検出システムでインターフェイス情報を解析
- ポンプとバルブを調整することで、インターフェイス位置を管理し、標的成分を効率的に採取

連続的な処理

全血がチャンネルに入る

- パッキングファクターおよびチャンネル設計により、WBC 分離が可能

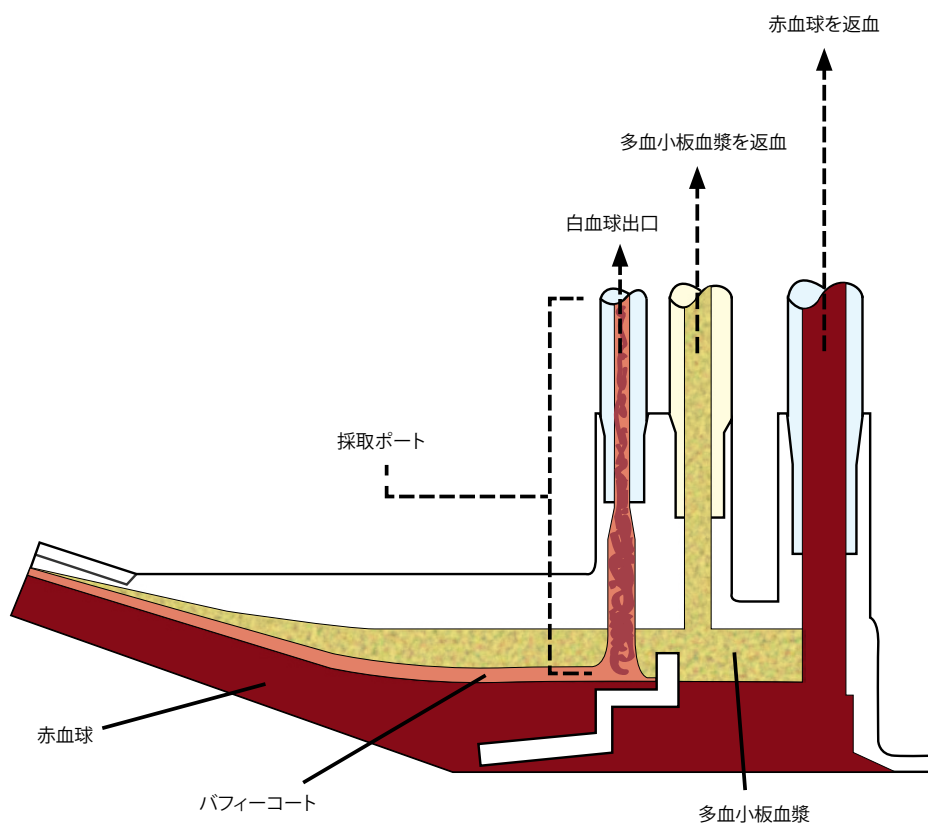
インターフェイスが形成される

- AIM システムが採取ポートでインターフェイスを迅速に形成
- バフィーコートが蓄積
- AIM システムが血漿ポンプ流量を調整し、血球濃度をコントロール

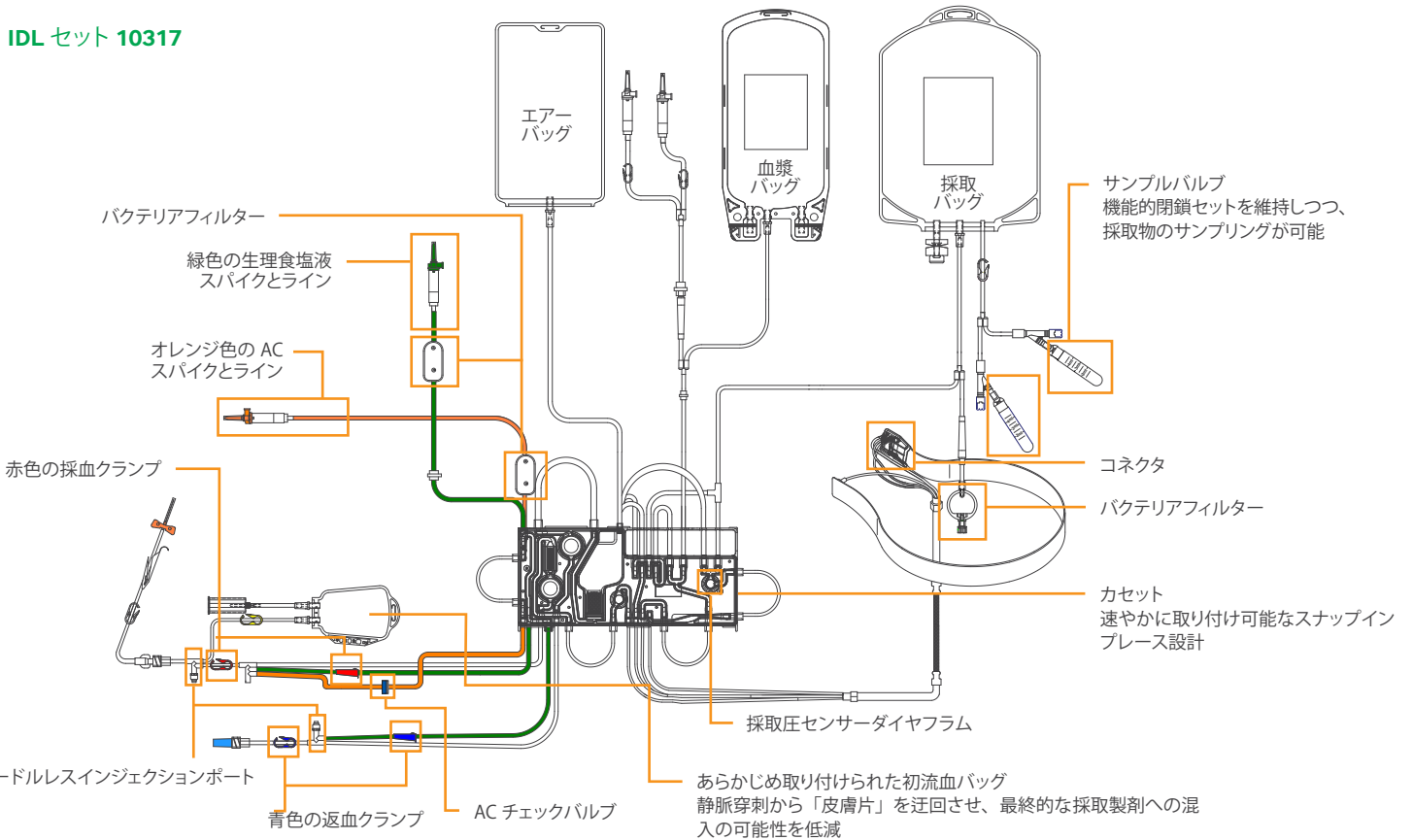
赤血球と血漿がポンプで患者に返血される

標的白血球が採取バッグにポンプで連続的に送り込まれる

- 採取物に望ましいヘマトクリット値になるよう、バフィーコート層内で白血球を採取する深さをモニターおよび調整する



IDL セット 10317



ECV	通常の条件下 249 mL、最大 297 mL (リザーバが最大容量)
単一のセット、複数のプロトコール	白血球除去および血小板除去で使用するチューブセットと同一のチューブセットで PMN 採取を実行
機能的閉鎖	採取物に対する微生物汚染のリスクを低減
コンパクトなパッケージ	最小限の保管場所
色分けされたコンポーネント	設定と操作を簡素化

お客様とともに

お客様との交流を通じて、アフターケア治療の向上と患者ケアのレベルアップを目指します。

より一層お役にたてるよう、継続して以下のサポートをご提供してまいります。

- 教育およびトレーニング
- カスタマーサポート
- 技術サポート
- ユーザーグループおよびプロフェッショナルネットワーク
- 臨床的および科学的サポート

TERUMOBCT®

テルモ BCT 株式会社
〒141-0022
東京都品川区東五反田三丁目
20 番 14 号
高輪パークタワー 13F
電話番号: +8136743.7890
Fax 番号: +8136743.9800

スペクトラ オプティア (本体)
一般的名称: 遠心型血液成分分離装置
販売名: スペクトラ オプティア
医療機器承認番号: 22200BZX00523000
品番: 61000

スペクトラ オプティア用血液回路 IDL セット
一般的名称: 遠心型血液成分分離装置用血液回路
販売名: スペクトラ オプティア用血液回路
医療機器承認番号: 22200BZX0054000
品番: 10317

TERUMO BCT はテルモ株式会社の登録商標です。
Spectra Optia は Terumo BCT, Inc. の登録商標です。
©2015 Terumo BCT, Inc. / PN 306610986C